

General Contractors Association of HYOGO

TRIANGLE

No. 267

2020 Spring-Summer

建設業界の魅力発信—[トライアングル]

PICK UP!
Engineer

Ishibashi Tomohiro



特集

建設業における
新型コロナウイルス感染症対策

会長就任 あいさつ



一般社団法人 兵庫県建設業協会 会長

松田 隆



このたび、会員の皆様方のご推挙によりまして一般社団法人兵庫県建設業協会の会長に就任しました松田でございます。

当協会は、昨年その前身である「兵庫県土木建築請負業協会」の創立から数えて100周年の節目を迎えたところであり、川嶋前会長の後を受け、この長い歴史と輝かしい伝統をもつ協会の運営を担うことの責任の重さを強く感じております。

令和という新しい時代がスタートし、地域経済の更なる活性化に期待をしていましたが、現在は、新型コロナウイルス感染症の全世界的な感染拡大によって経済活動が停滞するなど、先行きの見えない困難な状況が続いています。

今後、この難局を会員の皆様方とともに乗り越え、当協会と地域の建設業界の発展に力を尽くしてまいりたいと考えていますので、会員企業、協会役員、事務局職員をはじめ関係行政機関及び関係団体等の皆様方のご理解ご協力を心からお願いいたします。

さて、近年我が国においては、毎年のように豪雨や台風、地震等による大きな自然災害が各地で発生しています。

言うまでもなく、我々地域建設業は住民生活の向上や地域経済の発展を支える地域インフラの整

備・維持の担い手であるとともに、災害等に対応し、最前線で地域社会の安全・安心を確保する地域の守り手として重要な役割を担っています。

今後、長い将来にわたって、地域の建設業がその役割を果たし続けるためには、時代の変化に対応した経営改革による安定した経営基盤の確保、そのための将来における担い手の育成・確保が何よりも重要になると考えています。

地域建設業を取り巻く環境は、大都市と地方との事業量の地域間格差や大手企業と中小企業との企業間格差の顕在化・拡大化に加え、近年急速に進展する高齢化と若者離れによる建設業就業者の減少等により、依然として厳しい状況が続いています。

このような中、将来の担い手の入職促進に向けては、昨年から関連法が順次施行された「働き方改革」による長時間労働の是正や週休2日の確保などへの対応は、避けることのできない大きな課題です。

また、ドローン等の無人航空機(UAV)による測量やICT建機による施工をはじめとする建設業でのICT活用による生産性向上の取組も急務です。

昨年、品確法と建設業法・入契法の一体的改正が行われ、いわゆる「新・担い手3法」が成立したことにより、働き方改革の促進や建設現場での生産性の向上を推し進める上での環境はある程度整いましたので、今後とも協会会員が一丸となって、一步一步、課題解決に向けた取組に邁進してまいりたいと考えています。

最後になりましたが、当協会が掲げる「地域が頼れる協会」「責任ある協会」「希望の持てる協会」の実現に向け、その社会的使命を改めて心に刻み、微力ながら少しでもお役に立てるよう努めてまいりますので、会員及び関係各位の皆様のご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。



災害に備える

会員の作品▶FILE 02

長砂川砂防堰堤

(丹波市)

(株)ウエダ建設

完成

着手前



溪流に堤防を築き 土砂災害から 流域を守る

DATA

- 工事名……(砂)長砂川砂防堰堤工事
- 住 所……丹波市柏原町拳田
- 構造等……重力式コンクリートダム
- 工 期……平成30年3月29日～31年3月25日
- 発注者……丹波県民局丹波土木事務所
- 施 工……(株)ウエダ建設

加古川水系の竹安川に流入する丹波市柏原町の長砂川は、溪床に土砂が堆積するなど荒廃が進み、平成23年に土砂災害危険溪流に指定されました。普段は幅1mほどの小川ですが、ひとたび土石流が発生すると氾濫面積は約6haに及ぶと想定され、被害から流域の人家や道路を守るために30年3月、丹波県民局によるハード対策として砂防堰堤工事がスタートしました。

「下流域には井戸水を生活用水に使っている家があったので、水質の保全に配慮する必要がありました」と、施工した(株)ウエダ建設の担当者は振り返ります。そのため、各井戸の水質を定期的に調査するとともに、生コンクリート打設時に発生するアルカリ度の高いレイタンス処理水をノッチタンクに集め、中和剤によりpH値を下げるなど水質確保のためにいろいろと工夫。無事に堰堤が完成した際には、喜ぶ地元の人から感謝の声が寄せられたといいます。「局地的な大雨が降ることも増えているので、安心感が違いますからね」。地域に安全安心をもたらした砂防堰堤工事は、令和元年度さわやかな県土づくり賞を受賞しました。

STOP COVID-19



特集

建設業における

新型コロナウイルス感染症対策

国内外で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いています。専門家からは感染収束まで長丁場になることを予測したウィズコロナ社会の「新しい生活様式」が求められており、日常生活において感染拡大の防止と社会経済活動の維持を両立させる行動が何よりも重要となっています。

そのような中、建設業界でも建設現場などにおける「3つの密（密閉・密集・密接）」の回避等は必須であり、国土交通省では「建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を策定し建設関係事業者へ対策の周知が図られています。そこで、同省近畿地方整備局企画部の資料を基に、具体的な感染予防対策を作業環境・シチュエーション別に紹介します。

Scene 1 朝礼・KY(危険予知)活動

■朝礼時の配列間隔の確保

作業員間は、一定の距離(2mが目安)を確保しましょう。
困難な場合は、参加者を職長のみとし、
朝礼後にグループ別に伝達事項等を共有するなど
参加人数を縮小しましょう。



■朝礼等の時間短縮、内容の効率化

説明のポイントを絞る、伝達事項が明確な資料を活用するなど
時間短縮に努めましょう。



■体温測定など健康状態のチェック

サーモグラフィーカメラなど
非接触体温計を活用しましょう。

■テレビ電話ツール等の利用による現場・事務所間の遠隔開催

Scene 2 現場事務所等での業務・打ち合わせ時

■事務作業時の対人間隔の確保



■窓等の開放による換気

■対面の打ち合わせ等の削減

ウェブ(テレビ)会議やメール、電話を活用し、直接対面する機会を減らしましょう。
対面で打ち合わせをする場合は、対人間隔を2m以上空ける、
3人掛けの机を2人で利用する、
対面とならないよう座席を配置するなど十分な距離を確保しましょう。



■現場事務所等での空気清浄機の使用



STOP COVID-19

Scene 3 現場作業や移動時

■作業員配置のブロック分けによる密接作業の回避



■個別の移動の励行

現場への移動時は、車両数を増やす、
近隣に借地し駐車スペースを確保するなど同乗・相乗りを避けましょう。



■現場と自宅の直行直帰の推奨

■重機や車両等の操作前の消毒徹底

複数の従業員が頻繁に触れるハンドルや操作レバー等は
こまめに消毒しましょう。
また、車両運転時にはゴム手袋を着用しましょう。



■密室・密閉空間での換気や送風機等の使用励行

室内作業や型枠組み立て、内装工事などの場合は特に注意が必要です。

Scene4 食事・休憩時

■休憩室の窓・ドア等の常時開放や定期的な換気

■食事や休憩の時間・場所の分散化

一定数以上が同時に休憩スペースに入らないよう、休憩室や更衣室等は時間差で利用する、車両での食事・休憩を励行する、休憩は班別で取るなど「3密」を避ける行動を徹底しましょう。

■更衣室や休憩室での一定の対人距離の確保

■簡易なパーティションによる密接の防止

アクリル板などでパーティションを設置しましょう。

■手洗い時のタオルの撤去

ペーパータオルを使用しましょう。



STOP COVID-19

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に関わる設計変更について

国土交通省の直轄工事・業務では、感染拡大防止のために必要と認められる対策について、精算時に契約を変更することとしています。

「3密」の中での打ち合わせ回避

現場事務所の拡張

接触機会の低減

ウェブカメラを活用した遠隔による現場確認

労働者宿舍の密集回避

近隣宿泊施設の確保

現場従事者の感染防止

インカムやシールドヘルメット、マスクの着用、消毒液の設置

現場従事者の健康状態チェック

サーモグラフィー体温計の設置



※上記の例に限らず、受発注者の協議により設計変更の対象となることもあるため、さまざまな工夫が期待されています（契約額に大きく関わる対策は事前に協議してください）

従業員・作業員の感染が確認された場合の



衛生上の職場の対応ルール例

厚生労働省が作成した資料を基に、職場に新型コロナウイルスの陽性者や濃厚接触者が発生した場合の対応ルール例を紹介します。職場の実態に応じて活用してください。

1

事業者(社内報告者)への報告

- PCR検査等を実施することが決定した段階で、速やかに所属長に報告しましょう。また、検査の結果が判明したら直ちに所属長に報告しましょう（結果が陰性であった場合も含む）。
- 報告を受けた所属長は、事業場の人事担当部門（新型コロナウイルス対策本部や対応窓口が設置されている場合には当該部門）に報告しましょう。
- 健康情報の取り扱いが必要最小限の関係者に限るものとします。

2

保健所との連携について

- 労働者が陽性者等であることが判明した場合には、濃厚接触者の自宅待機など保健所の指示に従いましょう。
- 保健所による積極的疫学調査が実施される場合に備え、事業場ごとに保健所との窓口となる担当者を決めておきましょう。また、陽性者等の勤務状況や在籍する部署の座席表、フロアの見取り図を準備しておきましょう。

3

職場の消毒等が必要になった場合

- 職場の消毒について、保健所等から指示がある場合には、その指示に従いましょう。
- 特段の指示がない場合は、次の方法によって実施しましょう。

【消毒を行う箇所】

- 陽性者等の執務室 ▶ パソコン、タブレット端末、電話、ファクス、コピー機などの電子機器
- ▶ 本人の椅子や机、キャビネット、ドアノブ、照明スイッチ、床面や壁など陽性者等が接触したと考えられる箇所
- 共有スペース ▶ 食堂や会議室の椅子とテーブル、ロッカールームのドアノブや照明スイッチ、階段の手すり、トイレの便座など陽性者等が接触したと考えられる箇所

【使用する消毒液と使用方法】

- ・陽性者等の周囲の高頻度接触部位などは、消毒用アルコールまたは0.05%の次亜塩素酸ナトリウムによる清拭で高頻度接触面や物品を消毒します。
- ・陽性者由来の液体（たん、血液、排せつ物など）が付着した箇所については、消毒用エタノールや0.05～0.5%次亜塩素酸ナトリウムで清拭または30分間浸漬します。

【消毒時に使用する防護具】

- ・手袋、マスク、目を防護するゴーグルなどを着用しましょう。
- ・清拭には使い捨てのペーパータオルなどを用います。
- ・手袋は頑丈で水を通さない材質のものにしましょう。

【消毒後の手指の衛生】

- ・手袋を外した後は必ず、流水・石けんによる手洗い、手指消毒用アルコール等による手指の衛生を実施しましょう。

STOP COVID-19

最新の情報は協会ホームページでチェックを
協会ホームページでは、新型コロナウイルス感染症に係る各種情報を掲載しています。

<https://hyokenkyo.or.jp/news/covid-19/>



感染予防対策 事例紹介

Case 1



(株)田村組
(小野市)



国土交通省近畿地方整備局から7年連続で工事成績優良企業の認定を受けている(株)田村組。現在、西脇北バイパス下戸田高架橋の下部工事で現場責任者を務める三軒谷和也さんに、現場での新型コロナウイルス感染症の感染予防対策について伺いました。

田村組の主な対策

■対作業員

- 出勤時の検温の義務付け(37度以上で報告)
- 手指消毒の徹底
- 朝礼時の位置指定による配列間隔(1.5m)の確保
- 安全訓練の分散開催
- マスク・携帯型消毒スプレーの配布

■事務所・休憩所など

- 除菌加湿器・空調機の常時作動
- 作業所の方針や啓発ポスターの掲示
- ドアノブなど不特定多数が触れる箇所の定期的な消毒
- 机にパーテーションを設置
- トイレに常備していたタオルを撤去しペーパータオルを設置
- 感染予防対策の取り組みをPRする看板設置

対策を取るに当たり、何から始めましたか。

まず、現場事務所としての簡単なルールを作りました。毎朝出勤時に検温して表に記入してもらい、37度の微熱でも報告するよう少し厳しめの設定にしています。そして、発症した場合の報告体制をつくり、目に付く場所に張り出しています。また、この現場を受注したのは3月後半で、以前の現場で実践していたインフルエンザ対策をそのまま導入し、強力な除菌・除ウイルス効果があるといわれる衛生水を使った加湿器を事務所と休憩所に配置して常時稼働させています。

対策を本格化したのはいつですか。

4月7日に緊急事態宣言が出された頃ですね。内部での対策を整備すると同時に、「こんな状況下でなぜ工事をしているのか」と言われないよう、感染予防対策をしっかりとっているんだと対外的にアピールする看板を事務所の入り口に設置することから始めました。

対策を考える上で、留意したことは何ですか。

実際に自分ができるかどうか、ということです。私自身が続けられるようなやり方でなければ、理想論ばかり言っても守ってもらえませんので。その観点からインターネットで情報を探しました。例えば、除菌の際にわざわざ布と消毒液でふき取るのは面倒なので、スプレー式のものに切り替えました。

他に、途中で変更した取り組みはありますか。

支給していた使い捨てマスクについて、息がしやすいよう6月下旬から通気性のいい透明なものに替えました。気温が上がり、熱中症も怖くなってきましたので。耳に掛けるタイプとヘルメットに取り付けるタイプを用意していますが、熱中症対策のため、作業員には一人作業のときは外すなど周りの状況を見て着用を判断するよう指導しています。

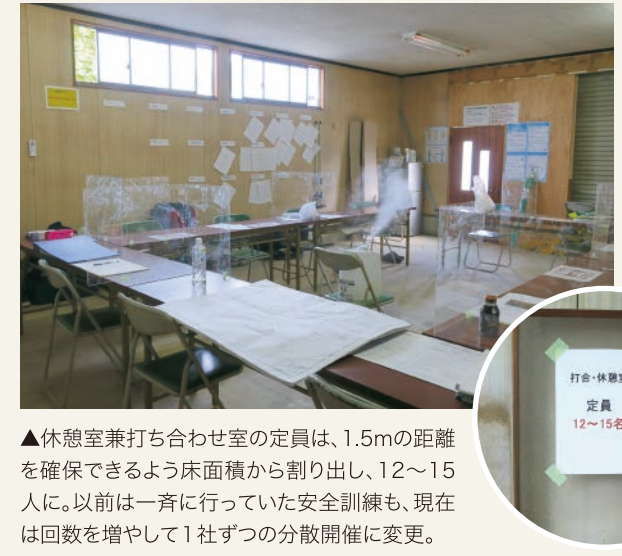
現場作業員からの反響は。

「ここまでしてもらえる作業所はない」と言ってもらっています。現場で働いている人に配慮したやり方を心掛けているつもりなので、うれしいですね。どの作業員も感染しないようしっかり気を付けるという意識を持って取り組んでくれており、それが通常の災害防止にも役立っています。ただ、来年の春まで続く長丁場の工事なので、コロナ対策は冬が本番。今の対策だけで十分なのかどうか不安な点で、もっとできることはないか、会社と相談しながらしっかりと対策していくことが冬場に向けての課題です。

STOP COVID-19



▲朝礼時に人との距離を確実に取れるよう、1.5m間隔で立ち位置をマーキング。肩もみなどを取り入れた同社オリジナルの「ハッピー体操」は取りやめ、ラジオ体操だけにしています。



▲休憩室兼打ち合わせ室の定員は、1.5mの距離を確保できるよう床面積から割り出し、12～15人に。以前は一斉に行っていた安全訓練も、現在は回数を増やして1社ずつの分散開催に変更。



◀▲透明マスクを着用して工事を進める作業員。熱中症対策としてミストシャワーを用意しているほか、常時冷房を効かせた涼しい事務所内にはウォーターサーバーを設置するなど、コロナ対策との両立を図っています。



▲注意喚起や方針を周知する張り紙が至る所に。



▲現場事務所の入り口近く、道路沿いに設置した対策をアピールする看板。



▲消毒用スプレーは携帯用も用意し、作業員に配布。重機やトラックのハンドルは使用後、しっかり消毒するよう指導しています。

感染予防対策 事例紹介

Case 2



(株)松田組 (西宮市)



県内で初めて新型コロナウイルスの感染者が確認された西宮市に本社を構える(株)松田組では、早い段階から全社を挙げて感染予防に取り組んできました。ウェブ会議システムの積極的な導入など、生産性の向上や働き方改革にもつなげているという対策全般について、経営企画本部長の溝井邦明さんに伺いました。

松田組の主な対策

- 4月1日以降、局面が変わるたびに従業員、協力会社、取引先への会社方針の表明・通知
- 手洗い・うがいなど体調管理の徹底、出社時の検温(発熱・感染疑いのある場合は出勤不可)
- オフィス内の定期的な換気(1時間に2回程度)、ドアノブなどの消毒
- 会議や打ち合わせ時の対人距離(2m)の確保
- 業務用空間清浄機、除菌消臭液噴霧器の常時作動
- 除菌消臭スプレー、マスクの全従業員への配布
- 万が一を想定し勤務経路の明記、公共交通機関を使った通勤の原則禁止
- 会議・打ち合わせ時や採用活動でのウェブ会議システムの導入
- リモートワークの一部継続
- 安全大会、創立記念など社内行事の取りやめ
- 兵庫県・西宮市への寄付

対策に当たり、新たに始めたことはありますか。

ウェブ会議システムを初めて導入しました。4月に入ってます経営企画部内で試行してから徐々に各現場に広げ、現在はほぼ全ての現場で活用しています。部門長会議、原価報告会など社内会議は基本的にオンラインで行い、現場からわざわざ本社へ戻る必要はないという方針です。お客さまとの打ち合わせに使うこともあり、導入が簡単だったZoomをメインにはしていますが、先方の状況によってそれ以外のツールにも対応しています。

社員からの反響はいかがですか。

最初は「面倒くさいのでは」という声があったものの、操作が思ったほど難しくなく利便性の良さが実感できたからか、「どんどん採用してほしい」と肯定的な意見に変わっています。就業規則を変えたタイミングと重なったので、練習を兼ねて全社員にオンラインで説明し、みんながZoomを操作してみる機会を設けました。

採用活動にもウェブ会議システムを活用しているそうですね。

6月から導入し、相手の了承を得られたらZoomを使って会社説明をしています。ただ、学生の中には施工管理の仕事に分かっていない人も少なくないので、次のステップでは必ず実際に現場を見てもらった上で、社内の雰囲気が分かるよう会社で面接をしています。また、学生を推薦いただく先生方との打ち合わせなどにもZoomを活用しています。例年のように大学に行って学生に弊社の存在を直接アピールすることができないのが今の課題です。

阪神地域は今も一定数の感染者が出ています。社として対策していることは。

今は通勤時に公共交通機関を使わないよう指導しています。基本は車か自転車。運転が苦手な社員については、電車が混雑する時間帯を避けた時差出勤で対応しており、職務的に可能な人は週に数回、在宅勤務も継続しています。また、営業の担当者には直行直帰を推奨しています。ただ、システム上、日報を入力するには社に戻らなければいけませんので、どこからでもイントラネットにアクセスできるよう整備を進めているところです。可能な限り会社に来なくても作業できる環境にすることが今の課題ですね。これらは働き方改革にもつながるので、今後、結婚・育児や介護で出勤が難しくなっても働き続けられるよう、取り組みを一気に進めるにはいい機会だと捉えています。

STOP COVID-19



▲Zoomを使った部内会議の様子。リモートでの参加者は前方のスクリーンに映し出され、本社の出席者については互いに十分に距離を取った上で間にパーテーションを設置。会議室ごとに床面積に合わせて定員が決まっています。



▲社内や現場事務所の各所に業務用の強力な空間清浄機を設置。フィルター交換など定期的なメンテナンスが必要なことから、確実性を重視しあえてレンタルに。



▲現場事務所での仕事内容の周知会の様子。休憩室兼打ち合わせ室は対角線上の窓や扉を開けてしっかり換気。机にパーテーションを設け、椅子の位置を固定しています。



▲作業前のラジオ体操。地面が砂利でも1.5m間隔の立ち位置が分かるよう、目印を工夫しています。



◀ 学生に対し、Zoomでの会社説明に使う資料。初めての取り組みのため、試行錯誤しながら作成したそうです。

社員の声 土木部係長 木下陽一朗さん

ウェブ会議は操作がまだ不慣れな点もありますが、現場から会社まで片道30分ほどかかるので、会議出席のための往復の移動時間を現場での別の作業に充てることができ、生産性の向上につながっていると思います。また、調子が悪かったら休むように言いやすくなったり、より一層土曜に作業を止めて休みにしやすくなったりと、現場でも働き方改革を進めやすくなりました。

阪神間は感染者が多い地域で、大阪から来ている作業員もいるので今の状況は心配ですね。この現場から感染者が発生しないよう、神経をとがらせながら引き続き感染防止対策に取り組んでいきます。



建設現場における 新型コロナウイルス感染症拡大防止チェックリスト

STOP COVID-19



建設業労働災害防止協会が作成した現場監督者用のチェックリストを使って、現場での感染拡大防止に向けた対策の実施状況を確認してみましょう。全ての項目が「はい」にならないからといって、対策が不十分ということではありません。建設現場の実態を確認し、全員（事業者と労働者）がすぐにできることを確実に実施することが大切です。

また、確認した結果は衛生委員会等（50人未満の場合は安全衛生推進者）に報告し、対策が不十分な点があれば調査・審議の上、改善につなげてください。また、その結果について全ての労働者が確認できるようにしてください。

項 目	確認（該当に○）	
	はい	いいえ
1 咳エチケットを全員に周知し、徹底を求めている。		
2 マスクの着用を求めている。（※暑熱環境に留意し、併せて熱中症対策を進める。）		
3 こまめな手洗いの重要性について全員に周知し、徹底を求めている。		
4 消毒液を設置している。		
5 人がよく触れる箇所について、拭き取り・消毒を行っている。		
6 出社前に体温を確認するよう全員に周知し、徹底を求めている。		
7 朝礼時等に、全員の日々の体調（風邪症状や発熱の有無等）を確認している。		
8 長時間の時間外労働を避けるなど、疲労が蓄積しないように配慮している。		
9 十分な栄養摂取と睡眠の確保について全員に周知し、意識するよう求めている。		
10 ①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集、③近距離での会話や発声の 3つの条件を同時に満たす社内行事等を行わないようにしている。		
11 時差通勤、自家用車等による通勤の活用を図っている。		
12 国、地方自治体等のホームページ等を通じて最新の情報を収集している。		
13 対面での会議やミーティング等を行う場合は、人と人の距離を2メートル以上取るようにしている。		
14 人の密集をなくすため、昼休み等の休憩時間に幅を持たせ、対面で食事や会話をしないようにしている。		
15 休憩スペースの入退室の前後に手洗い又は手指の消毒をしている。		
16 風邪症状等が出た場合は、「出勤しない・させない」の徹底を全員に求めている。		
17 「新型コロナウイルス感染症についての相談の目安」や最寄りの相談先を全員に周知している。		
18 新型コロナウイルス感染症に陽性であると判明した場合などにどのような対応をするかルール化し、 全員に周知している。		
19 濃厚接触者への対応等、必要な相談を受け付けてくれる「保健所」、「帰国者・接触者相談センター」を確認してある。		
20 事業場のトップが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に積極的に取り組むことを表明している。		
合 計 数		

建設業労働災害防止協会のホームページでは、チェックリストのエクセルファイルを無料で公開しているほか、
下敷きタイプを1枚50円で販売中。その他、のぼりやワッペンなど感染予防の啓発資材も取り扱っています。

建災防

検索

兵庫県建設業協会 「第71回定時総会」を開催



6月8日、第71回定時総会を兵庫建設会館3階のアクシスホールで開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓の列席や各種表彰の授賞式を省略するなど規模を縮小し、出席者間の距離を十分に取るといった対策を徹底した上での実施となりました。

川嶋実会長による開会のあいさつの後、オンライン会議システムを活用して足立敏之参議院議員から画面越しにメッセージをいただきました。その後、令和元年度収支決算、事業計画などが審議に付され、いずれも原案通り可決されました。

続いて開催した理事会では、任期満了に伴う役員改選で会長や副会長をはじめとする新役員を選定し、満場一致で承認されました。川嶋会長が登壇して退任のあいさつを述べた後、就任のあいさつに立った松田隆新会長から、協会を代表して川嶋会長へ感謝状と記念品、花束が贈呈されました。



足立参議院議員からのメッセージ



川嶋会長へ感謝の花束

川嶋実前会長 退任あいさつ



会長に就任した6年前は、長らく停滞していた日本経済が活気を取り戻しつつありました。建設業界においても、公共施設の老朽化対策が叫ばれ、相次ぐ自然災害から国民を守るために国土強靱化基本法が成立するなど、長い閉塞感からようやく抜け出せると期待が持てた時期でした。一方で、国土強靱化を担うには経営体力の強化と担い手の確保が急務の課題となっていました。

そこで、相次ぐ災害や老朽化対策に対し、地域の守り手としての建設業への期待に応えるという意味から「地域が頼れる建設業協会」をスローガンに掲げ、さまざまな活動を展開してきました。この間、県内でも大小の災害に見舞われ、そのたびに会員各社に協力いただき、円滑に復旧工事を進めることができました。心から感謝申し上げます。

建設業は人づくりが重要です。協会では次世代を担う人材の確保・育成を会員各社共通の重要な柱に掲げてきました。働き方改革と生産性の向上については、今後も重要課題として取り組んでいただきますよう、切にお願いします。

県内各地におきましても、地域に根差し、地域から頼られる建設業であってほしいと願っています。6年間、皆さまにご支援いただき、本当にありがとうございました。

建設業の発展を支える栄光の礎 令和2年 春の表彰

国土交通大臣表彰 (建設事業関係功労)

伊藤 基嗣氏 ■(株)伊藤組代表取締役

岡 榮治氏 ■(株)岡工務店代表取締役社長

7月10日、多年にわたり建設業に精励するとともに関係団体の役員として地方業界の発展に寄与した功績により表彰されました。

兵庫県 新型コロナウイルス感染症 対策本部に寄付金を贈呈

6月11日、医療従事者等への支援を目的とした「ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金」の趣意に賛同し、松田会長が協会からの寄付金100万円を井戸知事に贈呈しました。これに対し、知事から感謝状が手渡されました。



兵庫県県土整備部との 意見交換会を開催

7月15日、県職員会館において、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底の下、社会資本整備を一層推進する上での問題意識の共有に向けて、河本県土企画局長、杉浦土木局長、佐藤住宅建築局長等と意見交換を行いました。

意見交換項目

- ① 契約後の単価合意
- ② 台風21号被害からの復旧復興及び防災に関する円滑な工事施工
- ③ 変更金額の決定
- ④ 営繕工事における予定価格の設定
- ⑤ 受注機会の拡大
- ⑥ 見積単価の公表
- ⑦ 入札方式の見直し



■ 兵庫県土木施工管理技士会 ■ ■ 兵庫県建築施工管理技士会 ■ ■ 兵庫県建設産業団体連合会 ■ 通常・定時総会を书面決議

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する観点から、兵庫県土木施工管理技士会「第43回通常総会」を5月21日付で代議員会に代えて、兵庫県建築施工管理技士会「第4回定時総会」を6月4日付で理事会に代えてそれぞれ书面決議し、令和元年度事業報告の承認、令和2年度事業計画、理事の選出等の議事事項を可決しました。また、兵庫県建設産業団体連合会「第6回定時総会」を6月15日付で书面決議し、令和元年度財務諸表、役員の選任を可決しました。

令和2年度の各種講習会・セミナー

分 野	項目・内容	対象者	開催時期等
経営改善	経営管理講習会 (西日本建設業保証(株)事業)	経営者 経営幹部	未定
	建設産業育成支援セミナー ((公財)日本建設情報技術センターとの共催)	実務担当者	姫路 未定 淡路 未定 尼崎 未定 神戸 7月8日 豊岡 9月3日
技術向上	建設関係新技術の活用について・建設業法等の概説 (近畿地方整備局出前講座)	実務担当者	未定
	ドローン業務活用人材開発助成事業 (ドローンフライト講習受講者の受講料の一部を助成)	実務担当者	5月21日～3月31日
	リカレント研修助成事業 (リカレント(学び直し)講習受講者の受講料の一部を助成)	実務担当者	6月23日から 全6回
	技術研修会 (兵庫県土木施工管理技士会との共催)	実務担当者	年4回(予定) (CPDS認定)
	講習会 (兵庫県建築施工管理技士会との共催)	実務担当者	年4回(予定) (CPD認定)
生産性 向上	建設現場の問題解決能力向上講座 ～問題の解決方法は無数にある～ 常にあらゆる点に気を配り、問題を探す意識と行動が定着することで、 問題が拡大する前に早期に解決できる能力を身に付けます。	実務担当者	未定 (CPDS認定)
	施工計画能力向上QCDSの基本講座 ～品質(Q)原価(C)工程(D)安全(S)は施工計画の基本～ QCDSの基礎を体系的に学ぶことで、施工計画力を向上し、 実行予算演習を通じて原価意識を高めます。	実務担当者	未定 (CPDS認定)
	建設のCPDSセミナー (三田建設技能研修センターとの共催)	実務担当者	県内6会場予定 (CPDS認定)

分 野	項目・内容	対象者	開催時期等
法令遵守	建設工事標準請負契約約款の解説 (西日本建設業保証(株)事業)	実務担当者	未定
	建設業法研修会(再掲:技術研修会と調整) (兵庫県土木施工管理技士会との共催)	実務担当者	年4回(予定) (CPDS認定)
	暴力追放研修会 (兵庫県建設業暴力追放協議会との共催)	実務担当者	各支部
環 境	建設廃棄物処理に係る講習会 建設廃棄物のさらなる適正処理の推進を目的として、 廃棄物処理法を含め、法令遵守を広く個々の企業に促します。 (建設六団体副産物対策協議会との共催)	実務担当者	養父市 7月9日 新温泉町 7月10日 尼崎市 7月28日 加東市 8月7日 加古川市 10月2日 洲本市 11月19日 姫路市 11月20日 姫路市 2月4日 神戸市 2月5日
担い手 育成	建設労働者育成支援事業 (建設業振興基金事業)	就職希望者	年3回
	社会人基礎研修 (西日本建設業保証(株)事業)	新入社員 (36人)	6月8日～10日(中止)
資格取得	1級土木施工管理技術検定受験準備講習会(学科) ----- 1級土木施工管理技術検定受験準備講習会(実地) ----- 2級土木施工管理技術検定受験準備講習会 ----- (三田建設技能研修センターとの共催)	受験予定者	5月14日～15日(中止) 9月3日～4日 8月18日～20日
	2級建設業経理士受験準備講習会 (三田建設技能研修センターとの共催)	受験予定者	令和3年1月予定
	3級建設業経理事務士特別研修会 4級建設業経理事務士特別研修会 (主催:(一財)建設業振興基金)	受験者	7月～11月で各月1回
	仮設安全監理者資格取得講習会 (三田建設技能研修センターとの共催)	受験予定者	4月24日(中止) 7月17日 10月23日

(注) 入札契約制度や情報化施工等の分野に関する講習会の必要性が生じた場合には、関係機関と協議の上、タイムリーに追加開催します。

01 県立兵庫工業高校 建築科

自主的に取り組む 課外活動を通して 将来につながる 成果を目指す

約120年の歴史を持つ県立兵庫工業高校では、創立当初からある建築科をはじめ、都市環境工学科、機械工学科など8つの学科を設置。学科ごとに、課外における生徒の自主的な学びをサポートする「チャレンジ同好会」を設けています。建築科では、以前から資格試験やコンテストに挑みたいと考える生徒に対して放課後に教員が個別指導を行っていましたが、その活動を定着・継続していくため昨年、「建築チャレンジ同好会」を改めてスタートしました。

同好会には1～3年生の約30人が参加。「設計競技」「木材加工」の2つの分野に分かれ、各自が設定した課題に取り組んでいます。設計競技では、企業や大学が主催する作品のコンテストに応募する建築作品を作ります。1年生女子5人のグループは、秋田県立大学主催のコンテストで提示された課題「むすぶ建築」に挑戦。教員のアドバイスを受けながら、課題に対する自分たちなりの解釈を議論し、作品の方針を固めているところです。

木材加工では、時間内に木工作品を組み立てて完成度を競う「高校生ものづくりコンテスト」や、技能検定などに向けて技術を磨いています。活動には機械工学科や総合理化学科などの他学科の有志も参加し、のみやのこぎり、差し金を使って木材を正確に加工します。新型コロナウイルス感染症の影響で今年のコンテストは中止となりましたが、「安全に作業ができていくか」「工具の使い方は適切か」など、おのおのの目標を持って自主練習に取り組んでいます。

いずれの分野でも、生徒たちは活動を通して資格を得たり、コンテストで成果を出したりすることで、就職や進学につながる技術や知識の習得を目指して励んでいます。



学校概要



2年生の秋から同好会の設計競技に参加し、先輩と一緒に秋田県立大学主催のコンテストの作品作りに携わりました。提出する模型は真っ白なスチレンボードだけでは味気ないと思い、中に置く家具の形や色にこだわり、結果は2位の優秀賞でした。その時の経験を生かして、今年は日本工業大学のコンテストに挑戦しています。課題に対する自分の考えが伝わる作品となるよう構想を練っています。



建築科3年生
設計競技
北岡弘光さん

木材加工では、以前は男子生徒との力の差を感じることもありましたが、先生の助言を受けて力の入れ方や工具の使い方などを見直し、最近では同じくらいのスピードで作れるようになってきました。同好会での活動を通して、授業で学ぶ建築物の仕組みなども実感を持って理解できるようになりました。今は3年間の集大成である「卒展」の作品の制作に取り組んでいます。



建築科3年生
木材加工
藤井 渚さん

同好会の活動を通して、昨年は建築を学ぶ高校生にとっての四大大会の一つともいわれる日本建築協会主催のコンクールで最優秀賞を取り、志望する進路に結び付けた生徒もいます。同好会では自分たちで考えて行動することで、授業での学びに加えて、自らの将来を切り開く技術や知識を身に付けてほしいと思います。また、こうしたさまざまな体験を通じて建築の難しさや奥深さを感じてもらえる環境をつくり、多くの学びの機会を用意しておくことが学校の役割だと考えています。



建築科
学科長
西本和樹教諭

- 所在地／神戸市兵庫区和田宮通2-1-63
- 創立／明治35年
- 課程／全日制
- 校長／三輪智英
- 設置学科／建築科、機械工学科、電気工学科、総合理化学科、都市環境工学科、デザイン科、電子工学科（令和2年度入学者選抜から募集停止）、情報技術科
- 生徒数／914人

02 県立龍野北高校 環境建設工学科

現場に近い環境を 再現した実習で 生きた知識や 技術を体得

環境建設工学科や電気情報システム科、看護科など6つの専門学科を置く県立龍野北高校では、ホームルームや通常の授業を行う教室とは別に学科ごとに実習棟を設け、実践的な学びの場を提供しています。環境建設工学科では、3年生になると造園、測量、設計、コンクリート、治水の5つから実習を選択。各分野で必要な技能の検定や、免許の取得に向けた知識・技術を身に付けるほか、実際に手を動かすことを通して自身の興味関心や職業観を深め、具体的な将来像につなげることを目的としています。

同科の造園実習では造園技能検定3級の実技試験を想定し、土を敷き詰めた室内に、竹や石を使って庭園を造ります。生徒たちは設計図通りの庭園を完成させるため、竹を切り出したり、竹と木を組み合わせると、特別非常勤講師として招いたプロの庭師に指導を受けながら熱心に取り組めます。また、重機の免許取得を目指す生徒は小型のユンボの操縦席へ。「ゆっくりでいいぞ」「もっとバケットを開け」など教員の声掛けの下、扱い方を学んでいます。

測量実習では、測量技術検定1級の取得に向けた技術の習得のほか、昨年からドローンを使った授業も開始。基本的な仕組みや操作方法を学んだ後、学校の敷地内で飛行させて航空写真を撮影します。昨今の建設現場では記録や測量のためにドローンを用いることが多く、業界の最新の動向を生徒にも実感してもらうことが狙いです。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で授業が2カ月遅れでスタートしたほか、多くの検定や大会が中止となりましたが、短期間でも集中して多彩な実習に取り組み、そこで得た経験を将来の糧としています。



学校概要



実習で取り組む課題は、教科書などでやり方を学んでも実際にやってみると難しく、例えば、竹垣に使う竹を必要な長さに切って均等に配置しようと思ってもなかなかうまくできません。実習を通して自分の得意・不得意が分かるようになるなど、多くの発見があります。課題の庭を造りながら、将来、どんな庭を自分で設計・製図して造ってみたいか、想像を膨らませています。



環境建設工学科3年生
造園実習選択
秋武琉斗さん

土木関係の仕事に従事する両親を見て、人の役に立つ仕事だと思い、土木・建築関連の専門科目が学べる学校に入学しました。1、2年生の授業で測量の面白さを知って、実習の授業には測量を選びました。測量機器で距離や角度を測って記録し、計算して出した数値が、実測値と誤差が少なかったときにはうれしく、やりがいを感じます。より速く正確に測れるよう、練習を重ねていきたいと思っています。



環境建設工学科3年生
測量実習選択
碓井健司さん

若者の建設業界離れが顕著な中、最も大切にしているのは、入学当初の「建設業界で働きたい」という気持ちやものづくりへの情熱を色あせずに持ち続けてもらうことです。そのため、建設業は社会の基盤づくりであり、人々の暮らしの安全や幸せにつながっていることを日頃から伝えるようにしています。また、現在の建設業界ではICTの活用が進むなど、現場で高度な技術力が求められます。授業にもドローンなどの最新機器を取り入れることで、新たな技術に対応できる人材を育てていきたいと考えています。



環境建設工学科
学科長
寺井信夫教諭

- 所在地／たつの市新宮町芝田125-2
- 創立／平成20年
- 課程／全日制・定時制
- 校長／栗林秀忠
- 設置学科／電気情報システム科、環境建設工学科、総合デザイン科、看護科(5年制)、総合福祉科、商業科(定時制)
- 生徒数／711人

わがまち自慢

SHOP & SPOT

会員イチオシの店・スポットを紹介します。▶ **今回は 宝塚支部**

① 新型コロナウイルス感染拡大により、営業時間・定休日が記載と異なる場合があります。利用の際は事前に店舗に確認してください。

（株）秋山組取締役
秋山洋暁さんのおすすめ

さかなの大将
どやねん

人気の
ランチは
限定5食！



▲
貝汁定食
880円（税別）

川西市美園町1-3
TEL.072-759-0135
営業時間／11:30～14:00、17:30～22:00（各L.O.）
定休日／第2・第4木曜

川西市役所からすぐの所にあるすし屋さんです。清潔感のある白木のカウンターで高級感漂いながらも、気さくな大将の人柄もあってアットホームな雰囲気のお店です。イチオシは何といっても限定5食の「貝汁定食」。加えて、新鮮な海鮮と種類豊富な地酒をゆっくり楽しめる、夜のメニューもオススメです。



上原建材工業株式会社総務担当
福田香さんのおすすめ

寶菓匠
菅屋
（すがや）

和洋の
スイーツが
楽しめます



▲
極上和モンブラン
400円（税別）

宝塚市泉町19-14
☎0120-81-4655
営業時間／9:30～19:00 定休日／月曜

職場でおやつを食べるときや、手土産を持って行くときなどに重宝しています。和菓子がとても有名なお店ですが、実は洋菓子も扱っており、そちらもすごくおいしいです。特に、「極上和モンブラン」は中に渋皮栗が入っていて、土台のパイ生地、栗のクリーム、生クリームの組み合わせが絶品です。



宇都宮建設株式会社取締役
本田理恵さんのおすすめ

お好み焼き・鉄板焼き
朋
（とも）

粉を使わない
ヘルシーな
お好み焼き



▲
左から、
もやしロール480円、
焼きそば750円～、
お好み焼き700円～
（いずれも税別）

宝塚市湯本町8-11
TEL.0797-86-6737
営業時間／12:00～15:00、18:00～23:00（各L.O.）
定休日／月曜（祝休日は営業）、木曜昼

「粉」を使わず、有機長芋をつなぎにしたヘルシーなお好み焼きが食べられるお店です。知人から聞いて初訪問して以来、お好み焼きが食べたいときはいつも行っています。焼きそばや鉄板料理もおすすめで、特に「もやしロール」が好きなわが家は、特別にビッグサイズを作っていたりしています。



上原建材工業株式会社総務担当
岩本鈴美さんのおすすめ

焼肉
味芽
（あじめ）

塩でも
たれでも
絶品です



▲
塩タン1,080円、
上ロール1,280円、
上バラ1,180円（いずれも税別）

宝塚市寿町9-12
TEL.0797-87-8310
営業時間／17:00～22:00 定休日／火曜、水曜

物静かで優しいマスターと、細やかな気配りでいつもにこにこしている奥さま、きれいな嬢さんで営業されています。お肉がとても上質で、何を食べてもおいしいです。家族や身内のイベント時には当然、何もなくても外食となると真っ先に名前が挙がるわが家行きつけのお店。子どもが帰省したときも、「もちろん味芽さん!」となります。



パティスリーミエル

あっと驚かせる
ケーキなら
こちら！



▲
はなのみちエクレア
1,800円（税別）

宝塚市安倉中3-11-12 TEL.0797-87-5426
営業時間／10:00～20:00
定休日／不定休

好きなキャラクターや乗り物など、いろいろな注文を聞いてオリジナルのデコレーションケーキを作ってもらえるので、誕生日など特別な日にぴったりのお店です。イチオシの定番商品は、数種類のフルーツが並ぶ「はなのみちエクレア」。全長はなんと約50cm! とっても長くて珍しいので、手土産にすると喜ばれます。



宝塚支部事務局長
松井紀久子さんのおすすめ

宝塚ホテル

展示されている
歌劇の衣装も
注目です



宝塚市栄町1-1-33
TEL.0797-87-1151

総会や新年会など、宝塚支部の会員が一堂に集まるときにいつも利用していた歴史あるホテルが、6月21日、宝塚大劇場の西隣に移転開業しました。オープンしたての館内はとてもきれいで、宝塚歌劇団の舞台衣装や小道具なども展示されているので、写真撮影のスポットとしてもおすすめです。





達成感を味わえる仕事 完成時の園児からのサプライズに 疲れが一気に吹き飛びました

但南建設(株) (朝来市) 石橋 智大さん



工務店で営業をしていた母親の影響で建築に興味を持ったという石橋智大さん。「小さい頃は新築見学会によく連れて行ってもらいました。その時に感じた、新しい家の木のぬくもりや匂いが好きで」と振り返ります。大学の建築コースでデザインを専攻し、卒業後は地元の朝来市で働きたいと市内に本社を構える総合建設業の但南建設(株)に入社しました。

最初の2年間は現場で基礎を学び、3年目に異動した設計部では、設計図や仕様書から必要な材料や数量などを算出する積算業務を担当しました。翌年、積算に携わった案件の現場監督員として再び工事現場へ。「細部まで拾い出す積算を経験したことで、次に必要なものや準備すべき項目が見えるようになりました」と自身の成長を実感したといいます。

最も印象に残っている仕事に挙げたのが、入社2年目に現場監督員を務めた認定こども園の工事です。竣工式では、子どもたちからサプライズでお礼の似顔絵と花束が贈られまし

た。「それまでの疲れが一気に吹き飛び、ものすごい達成感を味わいました。正直、泣きそうなほどうれしかったです」と笑顔を見せます。「そのこども園出身の同級生もたくさんいて、『あれ、建てたんやろ?』と聞かれることもよくあります。自信を持って臨んだ仕事なので、誇らしい気持ちになりますね」

現在は設計部に戻り、積算業務の傍ら、簡単な製図を担当。ゆくゆくは大学で学んだことを生かして設計デザインにも携わり、住宅やカフェを手掛けたいと夢を描きます。



園児からのプレゼント

OFF TIME オフタイムの楽しみ



2年前に地元の先輩が社会人野球チームを立ち上げ、仲間に入りました。もともと小学2年生から高校3年生までずっと野球をやっていて、ポジションは外野。最近は毎週日曜に試合があります。ほぼ練習せずにぶっつけ本番なのでうまくいかないことも多いですが、プレーするのは楽しいです。シーズンオフの冬はスノーボードを楽しんでいます。

PICK UP!
Engineer
期待の技術者
建設業界で活躍する
若手従業員を紹介します。

石橋さんのキャリアの歩み

- 入社1年目
現場の基礎的な部分を学ぶ
- 入社2年目
現場監督員として安全管理や品質管理を任される
- 入社3年目
設計部に異動し、積算業務を担当
- 入社5年目
令和元年度「私たちの主張」で兵庫県建設業協会会長表彰を受賞
- 現在
積算業務の傍ら、打ち合わせ段階の図面を製作